

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年11月6日

計画の名称	2 浜田市緑の基本計画の策定と観光振興拠点となる都市公園の整備															
計画の期間	平成28年度 (1年間)				交付対象			浜田市								
計画の目標	本市は、海、山などの美しい自然と、石見神楽やユネスコの無形文化遺産に記載された石州半紙などの伝統文化、海水浴場、スキー場、しまね海洋館アクアスなど豊かな自然を活かした観光資源を有しているが、市街地には観光拠点施設はなく、これらの資源を十分に活用できていない状況である。これらを踏まえ、広域的な視点から市内都市計画区域内における緑地の適正な保全及び緑化のための施策を定めるとともに、市の観光振興拠点となる歴史的・文化的・自然的資源を活用した都市公園の整備の方針を決定する。															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑の基本計画を策定する。</li> <li>歴史的・文化的・自然的資源を活用した都市公園の整備方針を決定する。</li> </ul>															
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考					
								当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H28末)						
① 緑の基本計画を策定								0%		100%						
② 整備方針を決定した都市公園数								0公園		1公園						
全体事業費	合計 (A+B+C)	10百万円	A	10百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%						
<b>事後評価（中間評価）</b>																
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期										
・浜田市において実施						<ul style="list-style-type: none"> <li>事業終了後</li> <li>公表の方法</li> <li>浜田市ホームページに掲載</li> </ul>										
1. 交付対象事業の進捗状況																
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H28	H29	H30	H31	H32			
2-A-1	公園	一般	浜田市	直接	浜田市	浜田市公園事業特定計画調査	浜田市緑の基本計画策定	浜田市						10		
小計（基幹事業）											10					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

※交付対象事業については、できるだけ個別に記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内都市計画区域内における緑被量は約73%のため現状を維持するとともに、市街地は10年後の目標緑被量を概ね30%として、公園緑地の充実や公共施設、民有地の緑化推進を図ることを定めた。</li> <li>・城山公園を市の観光振興拠点となる歴史的・文化的・自然的資源を活用した都市公園とし、進入路等の整備、石垣や石階段等の保全・修復、魅力向上のための植栽などの方針を決定した。</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①（緑の基本計画の策定）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	指標②（整備方針を決定した都市公園数）	最終目標値	1公園	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	2公園	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		施設（東公園）の老朽化が著しく、安全性の確保や施設の長寿命化などに向けた維持管理を進めていくとともに、必要に応じて魅力や利便性、機能向上などを図る必要があったため		
3. 特記事項（今後の方針等）				